

作者自身からきくおはなし会

# おばあさんから孫たちへ

## — みやぎの戦争 —

みなさんは、戦争のニュースをどこかで聞いたことがあると思います。  
戦争は、どこか遠い国のできごと、遠いむかしのお話なのでしょうか？  
戦争は、この仙台でもあったのです。64年前の7月10日、仙台の町は爆弾で  
焼きつくされました。この戦争を体験したおばあさんたちが、その頃のこ  
とを本にまとめました。紙しばいや歌もつかって聴かせていただきます。

日 時：2009年7月11日(土) 午後1時半～3時 (開場1時)

場 所：東六番丁小学校1階 なかよし図書室

しょうこう口からお入りください

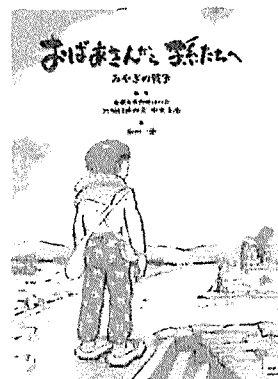
講 師：退職女性教職員の会 宮城白萩の会中央支部 会員

対 象：子ども・おとな どなたでも自由にご参加いただけます

持ち物：うわばき お金はいりません

申込み：電話 022-266-6353 / FAX 022-266-6358(加納)

東六小学校の子どもとご家庭の方は、担任の先生へ



### \*\*\* 小・中・高生 & 一般 スタッフ募集! \*\*\*

当日の受付や司会などのお手伝いをお願いします。

希望者には後日詳しい連絡をしますので、申込書のスタッフ希望欄に○をつけて、  
申し込んでください。連絡先をお忘れなく！

主催：東六番丁小学校図書室等開放委員会 共催：夢工房実行委員会

協力：東六番丁小学校 ・ 東六地区老人クラブ連合会

### おはなし会「おばあさんから孫たちへ」申込み

◎氏 名：

◎所 属：\_\_\_\_\_小学校・中学校・高校（ 年）/ 一般（ ）

◎連絡先：電話

◎当日スタッフ希望（ ）スタッフ希望者は○をつけてください。

(この情報は情報保護の観点により厳重に管理いたします)

\*\*\* おはなし会 開催にあたって \*\*\*

### 『おばあさんから孫たちへ みやぎの戦争』について

この本は、宮城県に住んでいる退職した女性教職員が太平洋戦争のころに体験したことを書いたもので、戦後50年目に書かれた原稿が土台になっています。戦後60年目に、これらの原稿が散逸しないよう本にまとめて出版されました。

この本の原稿を書かれた方の中には、すでに亡くなられた方もいらっしゃると思います。戦争体験を語り継ぐ人がだんだん少なくなってきました。グローバル化の中であらためて平和が問われる今、戦時中、仙台ではどんな生活をしてたのか、何があったのか、戦争の悲惨は戦場だけでなく市民ひとりひとりに降りかかってくるものだということを、子どもたちとともに聴き、語り継ぎたいと思います。

おりしも仙台空襲のあった7月10日翌日です。当時を知る地域の方にも是非ご参加いただき、講師に続けて語っていただきたいと願っております。



### 東六小図書室等開放委員会・夢工房実行委員会 の活動

平成15年当時の東六番丁小学校保護者有志が中心になって東六番丁小学校図書室等開放委員会を結成し、以来仙台市の学校図書室等開放事業として、土曜日の学校図書室を地域へ開放し、図書の貸し出しやおはなし会などの読書活動のほか、コンサートやネット安全教室などを開催して参りました。また平成17年度からは夢工房実行委員会が平日の放課後に子どもたちが自由に大学生と図書室で活動する場「夢工房」を提供しています。両委員会共催で年1回開く「作家自身からきくおはなし会」は今年で3回目。『おばあさんから孫たちへ みやぎの戦争』は、縁あって宮城白萩の会の会員の方から寄贈されたことがきっかけで、東六地区老人クラブ連合会などの協力を得て開催に至りました。これを機に東六地区の中でつながり、語られることを期待しています。

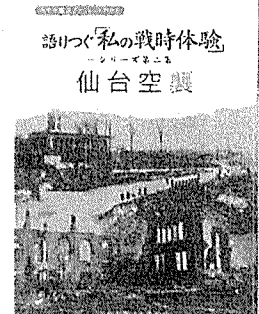
### \*\*\* 関連図書 \*\*\*

『おばあさんから孫たちへ みやぎの戦争』

合唱組曲「おばあちゃんから孫たちへ」CD

『語りつぐ「私の戦時体験」シリーズ第一集』

『語りつぐ「私の戦時体験」シリーズ第二集 仙台空襲』



当日会場にご用意いたします